

柏高 74 回生
学 年 通 信

凜

38号



令和3年6月1日発行

文責：松本

<緊急事態宣言下での最後の総体>

兵庫県に出されていた緊急事態宣言が延長になり、部活動や行事等に制限が課せられている中で、総体地区大会が開催されました。ひとまずは、総体が開催されたこと、本校が参加出来たことに安堵を覚えました。

学年通信先月号で、主将からの総体に向けての意気込みを掲載しましたが、順調に勝ち進んでいる部活もあれば、惜しくも負けてしまい引退した部活もあります。



そして、引退した生徒に最後の試合のことを聞くと、「部員全員が全力を出し切りとても良い試合でした。」と清々しい表情で話してくれました。思うような結果が残せなかった部活もありますが、部活動を通して得たものは君たちの財産になると確信しています。今後の試合においても、無事開催され、君たちが活躍する場があることを願うばかりです。

<最近の取り組み>

4月30日（金）就職保護者説明会

民間企業への就職希望者と公務員希望者への説明会が開催されました。本人と保護者へ、受験までの流れや決まり、学習への取り組み等を進路指導部の田中先生から説明をしていただきました。

5月6日（木）学年集会

ある生徒から「集会で先生からの話を聞くとやる気スイッチが入るのですが、すぐに切れてくるんです・・・。」と言われたことがあります。それなら毎月集会をしようという思いになりました。というのは、集会を開催する表向きの理由です。実は、「君たちの顔を見たい」「君たちと関わりたい」「学年団の先生、君たちチーム74で遊びたい」という私の個人的な理由から、集会を頻繁に持とうということにしました。そこで、今回は、レクリエーションを計画しました。

まずは、生徒216人と学年団の先生8人と見学に来られていた校長先生で、名前であいさつお順に並び、「チーム74の輪を作ろう」に挑戦しました。タイムリミットは15分。学年で一番初めの秋山鴻太君と最後の和田稜平君がポジションを決め、

「マ行の人はこっち！」などとリーダー性を発揮する人もいたり、担任の先生や校長先生にも声をかけるなど気遣いを見せたりする人もいました。そして、話したことのない人とも名前の確認をしながら徐々に輪が完成していきました。15分では完成しないだろうと思っていましたが、12分で完成しました。

その後、『リフレクション 自分とチームの成長を加速させる内省の技術』という本を参考にして、「なぜ『チーム74』とか『団体戦』などと言うのか」という問いを考え、それに似たような経験、その経験をした時の思い、さらには、そういう考えや思いの根底にある価値観は何かということを経験した隣の人に話をしたり、話を聞いたりしました。そして、どんな価値観を持っているのか、数人の人の話を聞きました。220人が輪になり、友達の思いを聞いている姿を見ていると、とても温かい気持ちになってきました。まさしくチーム74を感じた時間でした。



学校土曜開放日と補習、小テスト実施

5月8日、15日、22日、23日には、学習室の開放、22日には、英語と国語の補習をしました。まだ部活動のある人もいるからか、利用者は多くありませんが、参加者は、入試に向けて真剣に取り組んでいます。学校に来ている人の中には、友達と励まし合う姿が見られたり、先生に質問している姿が見られたりして、とても良い時間、空間を作っています。もし、家でなかなか勉強出来ないという人がいたら、学校に来て勉強しませんか？

また、毎週の小テストも実施しており、英語と国語の基礎知識習得に向けてコツコツ努力している人が増えてきました。夏までに基礎の習得を一つの目標にしていますので、小テストは常に満点を取れるように取り組みましょう。

5月18日～21日 中間考査

中間考査の個票を配布しました。自分の考査目標点に近づけましたか？テスト返しをしている時に、友達と点数を公表し、良い意味で競い合っている人を見ました。良い光景だなと見ていました。私が言い続けていることの一つに、「テストの点数は、オープンがいい。」ということがあります。オープンにする事の利点は、①サボる訳にいかない。②目標を下げる訳にいかない。③間違った問題は、友達が教えてくれる。④友達と競争できる。⑤点数が悪くても落ち込んでられない。⑥同じような考えの人が集まってくる。⑦入試まで一緒に闘える。是非、自分から勉強の話や進路の話を友達に話してみましょう。オープンにすることで、そういう人が自然と集まってきます。そうなれば、精神的に苦しくなった時にも、友達同士励まし合うことが出来るようになります。チーム74！

<どんな勉強をしていますか？>

先日5月28日・29日に進研学力共通模試を受験しました。今回で8回目の模試受験になりました。ところで、君たちは模試をどのように利用していますか？

模試は自分の実力がどのくらいあるのかを測る貴重な機会です。「学校の先生から言われたから」と漫然と受けていたらもったいない。合格する人は模試を上手に使っています。そこで、模試の利用法を載せておきます。

合格する人の模試利用法

- ☑可能な限り模試を受けて
出題傾向を知る
- ☑模試の実践を通して
「時間配分」「集中力」
をつける
- ☑**復習は3回**する
(1回目＝直後
2回目＝結果が分かった時
3回目＝内容を忘れたころ)
- ☑結果は**「設問別成績状況」**も確認する



* 「模試の復習ってどうすればよいの？」

- 1回目：すぐに
- 2回目：成績表が届いたときに
- 3回目：忘れたころに

大半の人は、模試受験後にすぐに答え合わせを兼ねて1回目の復習、そして個人成績表が届いたころに2回目の復習を行っていると思います。ただ合格する人は2回目に復習したことを忘れたころに3回目の復習を行っています。その際は設問別成績状況を参考に、自分のできなかった問題や、全国平均点の高い問題を中心に復習しています。模試で扱われる問題は、他の模試や受験でも頻出の問題です。そして模試は自分だけの最高の問題集・参考書になります。エディ先生いわく、「5回やると完璧！」だそうです。早速1年生の模試からやってみませんか。夏が終わるまでに2回は出来そうですね。過去の模試問題が必要な人は、藤原先生まで。

<6月・7月の予定>

カウンセリング・・6月3日・17日・24日
7月1日・15日

- 6月2日(水) 全校清掃
- 10日(木) 体育大会準備(4限～)
- 11日(金) 体育大会(無観客で実施)
- 12日(土) 就職公務員模試・小論文模試
- 14日(月) 体育大会予備日
- 17日(木) 公務員突破講座・歯科検診
校内進学説明会(7限・放課後)
- 24日(木) 人権LHR
- 25日(金) いじめ調査



- 7月1日(木)～7日(水) 期末考査
- 7月1日(木) 就職求人票受付開始
- 7日(水) 壮行会
- 8日(木)・9日(金) 進研記述模試
- 8日(木) 追考査 特別時間割(～16日まで)
- 12日(月) 学年レク
- 14日(水) 避難防災訓練
- 15日(木) 公務員突破講座・ちょボラ
- 16日(金) ようこそ先輩・献血セミナー
- 19日(月) 大掃除
- 20日(火) 終業式
- 21日(水) 前期補習(～30日) ※後期補習は8月16日～25日の予定
- 28日(水) 就職選考会

